

江村りさ

Profile

嵯峨野保育園・嵐山小学校・嵯峨中学校・北嵯峨高校を経て
同志社大学政策学部卒業。2011年、京都市議に初当選し、現在4期目。
地域政党京都党代表。維新・京都・国民市会議員団団長。

北陸新幹線 桂川ルート 右京区の地下も、 他人事ではありません。

北陸新幹線「京都市大深度地下ルート」に待った！

北陸新幹線延伸をめぐり与党整備委員会は、京都市域の大深度地下を通る「小浜・京都ルート（桂川案）」で合意しました。
しかし地下水や建設発生土、文化財への影響など京都市の懸念は未解消のままです。地域政党京都党は、これらの懸念が払拭されない限り、市域外ルートへの変更を求めます

京都党の声明の要点

- 1 与党整備委員会は、京都府市が示した5つの懸念・課題（財政負担／地下水／建設発生土／文化財／交通渋滞）に明確な説明のないままルート選定を先行させました。
京都党はこのような現状における市域大深度地下計画を到底容認できません。
- 2 報道の「ルート決定」はあくまで与党内の合意であり、着工が決まったわけではありません。今後は着工5条件の充足に向け、地元自治体が判断する局面に入ります。京都党は市民への課題周知を徹底し、京都市が国に対して市民第一の交渉を貫くよう、議会から全力を尽くします。
- 3 「影響は限定的」といった国や事業主体の曖昧な説明は断じて容認できません。第三者機関や京都府・市自らの調査・検証による科学的知見に基づき明確な安全性が示されない限り、京都党はルート決定の撤回・変更を強く働き掛けます。

右京区にとっての問題

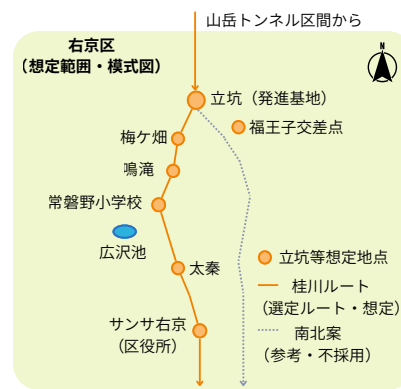
小浜・京都ルート（イメージ）



小浜・京都ルートは京都市街地の地下を南北に貫く形で計画されており、桂川案も右京区は開発区域に含まれる見通しです。

市内の地下水環境や住宅地・生活道路への影響が及ぶ可能性があります。

右京区内 想定ルート（イメージ）



区内でトンネル工事が行われる場合、建設発生土の搬出経路や工事車両の通行など、日々の生活道路にも影響が及ぶことが懸念されます。にもかかわらず、区民への具体的な説明はこれまでのところ充分になされていません。

※記載の施設は周辺位置を示す目安です。実際の立坑工事地点を直接特定するものではありません。

\\ 京都党は、京都市民・右京区民の暮らしと未来を守ります //



京都党は「京都の京都による京都のための政治」を基本理念に、京都市会が可決した「大深度トンネルルートへの反対決議」の声を重く受け止め、国や官僚の理屈に従うことなく、京都市民・右京区民のための政治を貫いてまいります。



地下水を守る
安全・安心の
まちづくり



暮らし・生活
道路を守る
まちづくり



文化・景観・歴史を
未来へつなぐ
まちづくり



1 民泊規制、国も本気へ。 声を上げ続けてきた、その先に。

「夜中の騒音で眠れない」
「ゴミ出しルールが守られていない」
こうした民泊に関するご相談が、
京都市内で増えています。

これまでの取り組み

- ✓ 昨年、国に対して京都の実情を伝え、問題提起。
- ✓ 京都市内では独自の民泊条例改正案
(家主不在型は市内全域で営業不可とする等)
を作成し、パブリックコメントを実施。
寄せられたお声は **707件**。

私たちの独自案

住環境を守るため、「家主不在型」の民泊は市内全域
で営業**0日**とするなど、より踏み込んだ厳しい規制を
提案しています！

▶ 国への要望の様子



市への要望

「静かな暮らしを守りたい」——
ひとつひとつの声を受け止め、京都市へ規制強化
を求める要望書を提出しました。



▲住民説明会の様子

国も、ついに動いてくれました！

観光庁が方針転換。
以下の対応を自治体に伝える見通しです。



住宅地の環境が損なわれる場合、
条例による営業の事実上の制限が
可能に



既存の民泊にも
規制対応が可能に



夜間の相談窓口を国が設置



騒音計・出入口カメラ設置の
義務化も促進



全国的にも同様の課題意識が広がるなか、私たちが観光都市京都の現状をしっかりと伝えてきたことも、この流れ
の後押しになったと受け止めています。
観光都市としての誇りを持ちながら、市民の皆様の静かな暮らしをしっかりと守っていく。
私は、その両立に向けてこれからも取り組んでまいります。



2 聞こえの応援事業、令和8年10月スタート 補聴器購入費、最大3万円を助成

長年、多くの市民の皆様からご要望をいただいていた補聴器購入助成が、
令和8年10月1日からいよいよ始まります。

助成の概要



対象
65歳以上の
京都市民
(身体障害者手帳・
聴覚障害の交付なし)



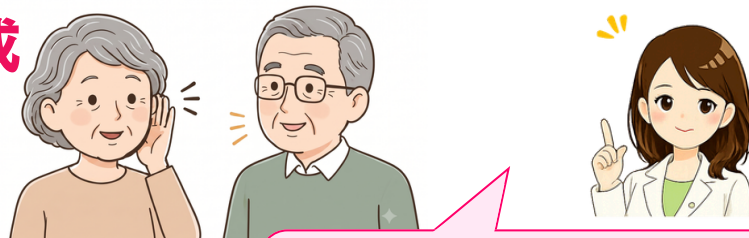
助成額
上限3万円
(購入費の1/2と
3万円のいずれか低
い額)



条件
難聴講座の受講、医師
による「必要」判断、
対象販売店での購入・
調整、運動教室等への
参加が必要



申請受付
令和8年10月1日～
(購入翌日から
1年以内)



ついに予算化が実現した大きな一歩ですが、
利用要件にはまだ多くのハードルがあります。
本当に必要な方へ公平に支援が行き届く、
より実情に即した制度へと改善されるよう、
引き続き議会で強く求めてまいります。

詳しい要件・申請手続きは、京都市の公式ページをご確認ください。

京都市「聞こえの応援事業」
ページ



3 高齢者のゴミ出し支援、対象拡大へ まずは社会実験からスタート

「ごみ出しがどうしても難しい」——そんな切実なお声を数多くお聞き
しました。今回は一部学区での社会実験となりますが、全市展開を見据え、
私は議会で「枠組みから漏れる方へのセーフティネットづくり」を強く求めて
まいりました。

■ 今回の実験対象外の地域にお住まいの方へ
訪問介護をご利用中など、一定の要件を満たす方は、
従来の「まごころ収集」をご利用いただけます。

【ご相談】各区エコまちステーション 又は
まち美化推進課 (075-222-3952)



ごみ出し支援の拡充（社会実験）ビフォーアフター

現在

対象世帯
約4,500世帯
対象となる方
訪問介護の利用者
回収品目
5品目
これまでの5品目：
燃やすごみ/缶・びん・
ペットボトル/プラスチック類/
小型金属類・スプレー缶/雑がみ

拡充後（社会実験）

対象世帯
約7,000世帯
対象となる方
介護保険サービス利用者全体
回収品目
8品目
へ拡大
新たに追加される3品目：
小型家電/古着/
電池類（リチウムイオン電池を含む）

ごみ出し支援の拡充は、まずは対象者の多い学区で社会実験がスタートします。
(申請期間：令和8年7月15日～8月31日、サービス提供期間：令和8年10月～令和9年9月)
実験の結果を踏まえ、今後全市展開に向けて要件等が検討される見込みです。

詳しい要件・申請手続きは、京都市の公式ページをご確認ください。

京都市「ごみ出し支援拡充」
ページ

